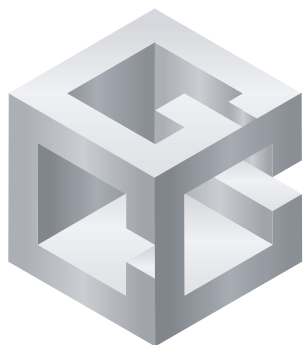




グッドキャリア企業アワード2024 イノベーション賞

厚生労働省人材開発統括官表彰

株式会社ダイナム



評価の ポイント

「人生大学（社内研修）」「セルフ・キャリアドック」「キャリア相談窓口」の3つの仕組みにより、キャリアを考える機会を提供し、従業員のキャリア自律を推進

【 経営者からのメッセージ 】

この度は当社ダイナムの「人生大学」を始めとして、創業から丁寧に紡いで参りましたキャリア支援の取組を評価頂き、大変光栄に思います。これからも多様な人材が働きがいを感じ、会社と共に成長し、日常の娯楽を提供できる企業として成長して参ります。



代表取締役社長
保坂 明

企業概要

事業概要：全国チェーン型パチンコホール
の展開（394店舗）

業 種：娯楽業

所 在 地：東京都荒川区

従業員数：7,496 人
（男性 4,953 人 / 女性 2,543 人、
うち非正規雇用 3,369 人）
※ 2024 年 9 月末

平均年齢：39.1 歳
創 業 年：1967 年

キャリア形成支援担当者紹介

キャリア形成支援の取組をして良かったこと

従業員がキャリア自律していく姿を目の当たりにできたことに加え、同時に自身も成長させてもらっていることです。



人材開発部
キャリア開発支援担当
澁谷 修
担当年数：6 年

キャリア形成支援の取組で苦労したこと

一人一人の異なる環境やキャリア課題のニーズを捉えながら取組を進めることです。今後も研鑽を重ねて参ります。



人材開発部 人材開発部長、キャリア開発支援担当メンバー
【前列左より】佐藤、神林部長、澁谷
【後列左より】勝野、増島、吉田

取組をはじめたきっかけとこれまでの経緯

キャリア支援の原点は1997年から今なお継続して実施している、自己と人生を見つめ直す研修である「人生大学」です。また近年大きな転機となったのが、新型コロナウイルス感染症が拡大した2020年です。業界の未来や働き方に対して従業員の不安が募りはじめたことを機に、人生大学ではエンゲージメント向上を重点に内容を改定、また2021年からキャリア自律向上を目的にセルフ・キャリアドックを新設しました。

具体的な取組

全従業員のキャリア自律とエンゲージメントの向上

取組は大きく3点あります。1点目は「人生大学」です。エンゲージメント向上を目的に経営陣も含め全従業員役職不問で参加する3泊4日の集合研修です。企業理念を通じて会社と従業員の結束を高めると同時に、人生やキャリアを主体的に見つめ直す場でもあります。2点目は「セルフ・キャリアドック」です。キャリア自律促進を目的に25歳・35歳・45歳・55歳の従業員が対象になります。キャリア・ライフ・健康・マネーをテーマとし、研修とキャリア面談をセットで行います。3点目は「キャリア相談窓口」です。希望者に対し、社内キャリアカウンセラーに常時相談ができます。これらの3点に取り組み、従業員のキャリア自律促進とエンゲージメント向上の仕組みとしております。



▲人生大学

取組の効果

目標の数値と状態を達成

2023年度の効果として「人生大学」はエンゲージメントの意識変容率が121%、「セルフ・キャリアドック」はキャリア自律に対する意識変化を起こした人が受講者の90%、行動変化を起こした人が89%、「キャリア相談窓口」は101件の相談が寄せられました。またこの他にも、社内公募応募数124名、社内インターンシップ応募数148名、資格支援受講者数2,166名と、キャリア自律促進の成果が出ています。

今後の課題と展望

一人一人の従業員に寄り添ったキャリア支援体制

現状キャリア支援の取組3点を大枠として仕組み化ができました。今後はより個人に着目し、抱えている不安（業界の未来、働き方、高齢化、心と身体の健康、お金、仕事と介護の両立、など）に寄り添えるようなサポート体制を構築し、個々のキャリア・人生がよりイキイキとし、キャリア自律できるような支援をしていきたいです。

社員の声

Q1

自身のキャリアを考えるきっかけ（制度・出来事など）とは？

Q2

その後、取り組まれたことや起こった変化とは？

Q3

築いたスキルを今後どう活かしていくか、または将来ありたい姿とは？



営業部 ストアマネジャー
菊地 一幸

A1

2年前にセルフ・キャリアドックを受講しました。普段なかなか考えることが無かった自分自身の未来や、家族との在り方について、立ち止まって考える良いきっかけになりました。

A2

受講した当時は複数店舗のマネジメント職でしたが、その後営業現場の店長職に復帰となりました。以前はあまり考えることがなかった部下のキャリアにも目を向け、一緒に考えるようになりました。

A3

特にマネジメントに関するスキルは、地域社会との関わりに役立てたいと考えています。将来に関しては現場の最前線から離れた時に、後輩の良き相談相手になりたいです。



営業部 アシスタントマネジャー
晴山 英実子

A1

人生大学を受講し、キャリアは人生全てだと学びました。ここ数年 WLB が上手く取れず迷っていましたが、研修で仕事や健康、金銭面から自身がどうありたいかを考え、仲間と共有することで変化の契機となりました。

A2

目標達成には「休日の過ごし方が鍵」と読書からも学び、【勉強・交際・家事・休養】の4つに分類し計画して時間を過ごせるようになりました。また、身体の資本の健康的な食事作りにも努められるようになりました。

A3

自身の変革のきっかけをいただきとても感謝しています。今後は憧れられる母であり、家族であり、従業員であるよう、周囲の【影響の輪】へ能動的に行動して生き生きしたキャリアを送り続けます。